

「政策の通信簿」 1-1 市民参画でつくる協働のまち
※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|-----|---|----|
| 5 | ・ほかの人の意見を聞き、広い視点から市について考えることができた。自分が知らない活動もあり興味が出た。 | ○ |
| 4 | ・地域のことに興味をもてるようなことが必要 ・市全体のことも必要だが、自分の住んでいる地区から活性化させていくことで良いまちづくりができると思った。 | ○ |
| 4 | ・地域で（あるいは地域を越えて）地域にある課題に具体的に関わっていくことが地域づくり、まちづくりに参画することであり、ひいては市政にも参画していることになる。 ・「協働」をどうしても行政側からの視点で捉えているように感じる。 | |
| 4 | ・さらに興味がわきそうな活動を展開する。 ・様々な方法で情報を伝える。また、市民からアンケートをとる。 | ○ |
| 4 | ・方向性は良いが、市民からの意見を多く反映させるのが難しく感じた ・高校生世代の参加が少ないため、親や学校で意識をつくる必要があると感じた | |
| 3 | ・あらゆる分野にワークショップではなく、必要な分野を整理し段階的に広げていくべき ・ボランティアの活用を積極的に発信する。計画・実施した各団体の内容を発表する機会を増やす。 | |
| 3 | ・協働のまちとあるが、市民参加の団体がはっきりわからない。 ・若年層のボランティア参加も地域においては中学生くらいで、それも学校と自治会活動の1つとして施行されている | |
| 3 | ・市政に関しての目標が漠然としていて良くわからない部分もあった ・広報については、とても読みやすいように充実していると思う ・この会に参加して、市政への興味がわいた。 ・せっかく根付いている小学校、中学校の取組を是非地域に根付くよう支援していかなばと思う | |
| 10 | ・政策OK!頑張ってください | |
| 4 | ・どんなボランティアが必要なのかなど本人の意思以前に知らない人が多いと思うので、もっとアピールしてほしい。 ・ボランティアによってどんな結果を生むのかなどをアピールするのも参加者を増やすためには効果的だと思う | ○ |
| 4 | ・ポスターでもインターネットでもいろいろな方法を活用することによってボランティアやワークショップに参加する人が増えると思う | ○ |
| 4 | ・学校の目立つところにポスターを貼る | ○ |
| 4.9 | ・政策はしっかりしている。しかし、市民がその情報を知っていない。知ろうとしない。 | ○ |
| 3 | ・実際に協働に取り組んだ市民の数、プロジェクト数もKPIにしてみてもどうか。 | |
| 4.5 | ・実際に協働に取り組んだ市民の数、プロジェクト数もKPIにしてみてもどうか。 ・KPIは件数でもいいが、長い目で見たストーリーを持ったモデルがあるといい。Ex)H29年に〇〇協働始まる、H31年〇〇協働はこうなった。H30年に〇〇協働を見た人が別の〇〇協働を始めるといったことを視覚化するという意味。 | |
| 3 | ・地域の縦の関係から横の関係作りをして若い人の参加を促す。 ・地域力を強化することで地域が活性化する。 | |
| 4 | ・みんなは何かしなければと考えているがなかなか具体的取組が出来ずにいる。全国の成功事例等を自治会等に紹介してほしい。 | |
| 3 | ・全体的に抽象的なのかなと思う部分もあったが「広報誌の入選」は酒田の武器になると思うの。 | |

「政策の通信簿」 1-1 市民参画でつくる協働のまち

※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|--|----|
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民が興味を持つような政策があればいいと思う。（参加しやすいもの、どのような事を行っているかわかる様なもの、気軽に参加できるようなもの。） | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・「協働」をテーマにしたまちづくり自体まだ試みとしては発展期にある。ワークショップを基礎にした市民と行政の協働機会をより増やし、その効果の検証を通してよりよい市政にしてほしい。 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・政策はもう少し分かりやすく、広報等で伝えてほしい。写真、イラスト等、高齢者も関心が持てるように。 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標にもう少し具体的な項目を追加してみてはどうか。（関心がある→行動（活動）したい等） ・「協働」「連携」についての説明補足を。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の標記の言葉。 ・市の発信力、集める工夫。 | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアについての意見は有意義に感じた。実践者、事業者の体験は参考になった。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標があいまい。（育成したボランティア・コーディネーター（又は団体）数、地域活動のコーディネーターの数 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的に（例としてでも）どういうのがあるのか大まかに記してもらいたい。 ・ボランティアのPRを発信する。 | |

「政策の通信簿」 1-2 大学とともにつくる「まち」と「ひと」

※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|-----|---|----|
| 3 | ・ 公益大の魅力は？ | |
| 4 | ・ 大学と市街地が離れているため、交流も施設利用も難しくなっている。 ・ 市街地でのフィールドワーク、施設PRなどで開かれた大学に出来るのでは。 | |
| 2.5 | ・ 大学生をもっと市街地に入り活動して欲しい。 ・ 公益大にたとえば地域医療学部を設立し、看護学科と福祉学科を設け、目的目標のある魅力ある大学にしたらよい。 ・ 学生の支援策として、市街地に居を設け、市の方でも助成制度欲しい。 | |
| 3 | ・ 公益大に入学するメリット、卒業後どんな道が拓けるのかPR | |
| 4 | ・ もっと大学を利用して、地域と大学を連携して取り組める事が、沢山ありそうなのでもったいないと思います。 | |
| 4 | ・ 中学生向けのPR・情報発信 | ○ |
| 4 | ・ 「地域ぐるみ」の大学へ | |
| 4 | ・ 学びの場としての市民への開放。 聴講制度。 | |
| 4 | ・ 高校にもっとたくさんの情報を発信する ・ 大学生の話聞く機会を作ってほしい | ○ |
| 4 | ・ この政策をいかにわかりやすく市民に伝えることができるかが大切になってくる | ○ |
| 4 | ・ 西高や光陵に通う学生にも公益大のよさを伝える施策をしてほしい ・ 入学者数が増えていることがうれしい | |
| 4 | ・ 公益大からの情報の発信について、事業についての説明などの追加 | |
| 4 | ・ コワーキングスペースなどをもっと宣伝するとより多くの人が大学について知れるのではないかなと思いました ・ 大学について知らなかったことが多かったので、 | ○ |
| 4 | ・ 就職するところがあまりないので、就職するところを増やすと地元定着も実現していくのかなと思った ・ 地域と連携した大学だということを知り身近に感じた | ○ |
| 4 | ・ 学生の酒田への意識を高める | ○ |
| 3 | ・ 市内中高生が公益大に関心を持ってもらえるよう大学生と中高生交流の機会を増やしていきましょう！ | |

「政策の通信簿」 1-3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|-----|---|----|
| 4 | ・「今後の～」の範囲が広い。少し施策に対する問題とか意見を煮詰めて話をする事ができれば。時間も少なく感じます。 | |
| 4 | ・小中学校でボランティアに参加するよう指導したら良いと思う。（公益の心が育まれる） | |
| 2 | ・いじめはなくなる。もっと強い気持ちを持って命を大事にしてください。学校で命を大事さを教えてください。 | |
| 4 | ・命の大切さを重視した教育を行う。 | ○ |
| 5 | ・いじめなどの基準が曖昧なところもあるが、もっとリアリティを含めて未然防止教育できたらいい。 ・方向性について、最近起こる問題をわかっていると思うので、ネットモラルなどの話を子どもの前で話す場などあってもいいのでは。 | ○ |
| 2 | ・地域のボランティア活動の項目をもっと加えてほしい。 ・いのちの教育を適切に判断し行動できる力を養う。 | |
| 3.5 | ・学校現場からの視点に偏っているように感じる。 ・まだ成案でないとしても、成果目標（2つ目）と施策に乖離があるのではないか。⇒福祉や人権（福祉教育（共育）、国際交流と発展途上国、インクルーシブ、JRC、貧困連鎖と学習支援）などの視点も入れ込むべき。 | |
| 2 | ・市民のできることに対するとらえ方から地域との連携の姿勢がみられない。 ・説明不足から、指標の項目が伝わらない。 | |
| 4 | ・ボランティア活動の参加者を増やすような進め方を検討してほしい。 ・いのちの教育の方法が漠然としているようで、子どもに生命の大切さが伝わっていないような気がする。 | |
| 4 | ・プログラミング教育等は実践的な内容を望む！ ・起業家教育の充実を望む！ | |
| 4 | ・政策をどう具体化していくか。 | |
| 4 | ・酒田を愛する心を育むための具体的取り組み。 | |
| 4 | ・地域をどう巻き込むかの視点、卒業後の受け皿の視点必要 | |
| 4 | ・スポーツ関係のイベント増やして欲しい | ○ |
| 3 | ・「つばさ」（子どもの海外派遣）の予算増を ・イベントの企画（まんが甲子園、料理甲子園等）を | |
| 3 | ・もっと若い人にお金を使って欲しい | |
| 3 | ・幼児教育にもっと力を入れて欲しい | |
| 3 | ・どう実現し、いかに普及させるかが大事 ・方向性は適切 | ○ |
| 3 | ・もう少し具体性が欲しい ・一言では語れないテーマだとは思いますが | |
| 4 | ・もう少し具体的な言葉を加える必要がある ・成果指標の二点が納得できない | |

「政策の通信簿」 1-3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|---|----|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標の提案 → 地域社会に貢献したい人の割合 → 将来、酒田市に定住したい人の割合 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 記載内容に優先順位があってよい ・ 方向性としては必要なものだと思う | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート（Q-U）をもっと活用 ・ 地域と連携したボランティア活動の推進 | ○ |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ指導者の育成と強化が必要 ・ 地域文化にも触れるべき | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強することの意味を教えながら自ら学ぶ意欲を身につけられる教育が必要 | |

「政策の通信簿」 1-4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|---|----|
| 4 | ・運動施設を新しくするのはとても予算のかかることで、大変だとは思いますが、老朽化で運動するだけで危険になるのはダメだと思うので、少しでも早く老朽化の進んだ施設の補修頑張ってください。 | ○ |
| 3 | ・「社会教育」「芸術文化」「図書館」「スポーツ」等、身近に感じていない市民が多くいると思われる。そういった方々を巻き込む工夫が必要ではないでしょうか。 | |
| 4 | ・他分野との連携という観点ではとても大切だと思う。 ・文化・芸術の後継者をより集めていけるような政策が必要。 | |
| 5 | ・酒田市の文化財を使用して、さまざまな分野に役立てるなら素晴らしいことだと思います。 ・スポーツをすることは、現代病であるうつ病を防ぎやすい傾向があるので、スポーツ人口を増やすのはとても良いと思いました。 ・情報化することによって様々な情報を取得できるのは良いことだと思います。 | |
| 3 | ・縦割をなくす ・文化財の保存、見える化、情報発信のやり方で夢が持てる ・若者の巻き込み方、つなぎ方（若者×高齢者） | |
| 3 | ・駅前に若者向けの施設をつくってほしい。 | ○ |
| 4 | ・芸術、文化、スポーツを基盤とした街づくりの為に市民の盛り上がりの醸成を！ | |
| 3 | ・スポーツ振興、優れた指導者がいない、成績伸びない。指導者（結果の出したリーダー呼ぶ）、お金使う、応援、酒田に活気が出る | |
| 4 | ・光丘文庫の所属資料の展示（アーカイブを行う）、アーカイブを継続してやっていく予算 ・文化遺産に選定されたが、市民の盛り上がりが無い。 | |
| 4 | ・競争させることで上を目指す！（人材につきる！？） ・日本財団を活用しよう！ | |
| 3 | ・参加型の課題（ライブラリーセンター）⇒どのような参加型にするのか。 ・スポーツ、どこでも…？ どこでもできるスポーツの発信力UP | |
| 5 | ・勉強不足で評価するのが難しい ・ライブラリーセンターは昨年ワークショップに参加したのでよくわかりました。 | |
| 3 | ・中央のトップの芸術を市民参加で鑑賞するような事業が欲しい。 ・希望ホールの駐車場の対応 | |
| 4 | ・市民芸能保存や後継者育成に希望ホール活用ができないか。 | |
| 4 | ・芸術文化に関するアンケートで、芸術文化に触れる市民が3割という少なさに驚いた。市民意識向上を図って欲しい。 | |
| 4 | ・ライブラリーセンターの目標に注視しています | |
| 4 | ・ライブラリーセンターをこれからの酒田の発信元として若い人達が集える場にしてほしい。 | |
| 4 | ・ライブラリーについて聞いたが、現実的に本当に楽に、簡単に、その場所に行けば自分の思いを出すことが出来るようにつくって欲しい。施設からの情報発信。 | |

「政策の通信簿」 1-4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|---|----|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が魅力を感じられ、学ぶことの出来る酒田に！⇒駅前のライブラリーセンターも現在ある歴史物（古文書）のデジタル化⇒子どもから若い人たちの興味を育てる。 ・土門拳記念館も入りやすいような施設に。 ・ボランティア人材を育てる。 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・美術館や新しくなる図書館のイベントなどの色々な情報発信が大切になってくると思います。 | ○ |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・芸術…オシャレなたてももの（像）をつくったら、若い人が来る ・図書…ライブラリーセンター楽しみです ・スポーツ…色々な年代の人に楽しんでもらえるようなイベント待ってます | ○ |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・美術館などでイラストレーターさんなどの展示会などをして、一緒に昔からある芸術品も見てもらおう | ○ |

「政策の通信簿」 6-1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|-----|--|----|
| 4 | ・中町への拠点（スパリゾート）の整備 ・住宅の整備（町中へのマンション整備） | |
| 3 | ・現状のニーズにあったまちづくりができれば自然と活性化は図れると思う | |
| 4 | ・中心街に來たいと思ってもらえる施設等を作って欲しい。使われていないところの再活用を進めて欲しい | |
| 4 | ・昔からある中心地の伝統的な店や施設は残しつつ、シャッターが閉まっている場所などに事業を取り入れた方がよいと思う | |
| 4.5 | ・都会で人気のある全国チェーン店などを中心街に作るとよいと思いました。例）アニメイトなど | ○ |
| 3 | ・駅を含めて車無しで楽しめるまちづくり | |
| 3 | ・中町等商店街等の人達にもっと話し合ってもらうことが大事だと思います。官主導での活性化は難しい。 | |
| 3.5 | ・街中のことをもっと知る機会があればよい。 ・意外と知られていないことがある ・若い人にもっと発言できるよう誘導してもらいたい | |
| 3 | ・中心街に施設を寄せても、そこに足を運ぶ人をどうするか。若者の活力。 | ○ |
| 4 | ・駅・中町周辺の未来が楽しみになるような政策はとても良いが、市民の関心や意識の改革が重要だと感じた | ○ |
| 4 | ・コンパクトシティ+ネットワーク化、中心市街地の賑わいは重要 ・中町に住んでいて転居した人は、何が理由だったか調べて解決する施策が重要と思う。 ・図書館に一面にいたずら書きできる壁があるとよい | |
| 3 | ・若者向けの施設の増加 | ○ |
| 4 | ・市民も観光客も便利で楽しめるように。 ・駅前に新しくできる図書館に市民と観光客が話せるような場所を設ける | ○ |
| 3 | ・駐車場について、果たして駐車スペースを増やせば本当に人が集まるのか。観光施設を増やした方がよいのでは。どういう具合にどうなるかがなかなか見えない。他の自治体の調査をより大切にしていってほしい。 | |
| 4.5 | ・市民のためなのか観光のためなのかハッキリしない。ターゲットをしぼる。自慢できる内容を打ち出す。 | |
| 4 | ・観光客を増やすためには、中町を活気付けるのが一番良いと思う。 ・中町を活気付けさせ、酒田の人口を増やすためには、有名な店や便利な施設などをつくる必要があると思う。 | ○ |
| 3 | ・すぐに実行できそうもない提案ばかり。なかなか難しいとは思いますが、若い人たちのためにも若者向けの提案・実行をお願いします。 ・若い人が気軽に來れる中町を。 | |
| 10 | ・政策はOK。頑張れ。 | |
| 4 | ・中町がどのような町なのかをもっと細かく知りたいから書いてほしい。 | ○ |
| 3 | ・酒田にテーマパーク（ラウンドワンなど）、動物園（動物とふれあえる場所）があるといい。 ・酒田の良いところをインターネットを通して、たくさんの方々に知ってもらおう。 ・気軽に勉強しやすい場所をつくってほしい。 | ○ |
| 4 | ・他の市の例も挙げ、そこからいかに酒田流に変換できるかが大切。 ・道路などの土地を直すことなどは考えずに、いかにして人を呼ぶかということをお話し合うことができ、とても濃い話し合いだった。 | |

「政策の通信簿」 6-1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|--|----|
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標、件数など見えやすく。 ・最先端の風情あるものに。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・酒田にはとても重要な点なので、道路を歩きやすい、自転車が楽に走れるようにしてほしい。 ・とても難しい課題ばかりなので、もう少し視点を狭めてほしいと思った。 | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の地域の例（中心市街地の復興）を参考にする。 ・契約駐車場を分かりやすくしてほしい。 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・人を呼び込む政策はそれぞれ意見があり、難しい問題だと話を聞いて感じた。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前の開発が酒田市の中心市街地活性化につながるようなストリート動線での活用を期待したい。 ・中心市街地を魅力ある街にするために、若い人が興味を持つような施策を。例えば、映画館設置に努力してほしい。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心商店街の空洞化はどうしても作ってはならないと思うが、状況を勘察したとき、もっと若い人たちが来るものを情報発信すべきではないか。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事業展開の状況を知れて良かった。 | ○ |

「政策の通信簿」 6-2 交流の基盤となる高速交通ネットワーク実現に向けて一丸となって取り組んでいるまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|----|--|----|
| 3 | ・高速道路と新幹線優先順位をつける必要あり | |
| 4 | ・庄内一円の意見をまとめて優先順位をつける | |
| 5 | ・新庄酒田道路の整備の早期実現に向けて、取り組んでほしい。 | |
| 4 | ・工事の現状などの情報をもっと身近に知りたい。 | ○ |
| 4 | ・高速道路の工事促進、現状を聞いて良かった。 | |
| 4 | ・私にはハードルが高くむずかしい。何かのお手伝いはしたいと思います。それがわからない | |
| 4 | ・将来、車を運転するときなど、信号の上などに「ここは～号線」などの看板があると便利かなと思いました。（または数字だけでも） | ○ |
| 4 | ・新庄⇄酒田の新幹線 短期完成を!!願う | |
| 3 | ・企業誘致 費用負担、住民としての利益 どう継がっているかの説明等 判らない点がある。 | |
| 3 | ・道路や鉄道の高速化に興味はあるが、どのように市として取り組んでいるのか見えにくく感じた。 | |
| 5 | ・いろいろな話が聞いてよかった。 | ○ |
| 3 | ・自分たちが利用していた電車(羽越本線の14時台に出る遊佐方面行き)が一本減って不便 ・さまざまな話を聞いて吸収できたのでよかった。 | ○ |
| 3 | ・遊佐や砂越への電車の本数を増やしてほしい。 ・新幹線の庄内延伸を実現させてほしい。 | |
| 4 | ・造るもの（高速道路の区間のこと？）が分かっているいいと思いました。でも。細かいところの把握がほしいと思いました。 ・自転車通学で必死な人もいるので、酒田駅の利便性も考えてほしいと思いました。（通学用の自転車置き場に屋根がない箇所があり、自転車を停めておくとすぐに痛んでしまう。簡易なものでいいので、屋根をつけて欲しい。） | ○ |
| 3 | 交通網の整備は時間がかかることを明示してもいいのではないか。 | |
| 4 | 難しいとは思いますが、仙台などへのアクセスを良くしてもらえるととてもありがたいです。 | ○ |

「政策の通信簿」 6-3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち
 ※点数は5点満点

| 点数 | コメント・感想 | 学生 |
|-----|---|----|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・悪化を防ぐのに手一杯な印象を受けた ・成果指標の説明が欲しい | ○ |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する解決策がわかりにくい ・シミュレーションに基づき、3・5・10年後の料金や事業収入・支出、整備費の見込みを何パターンか示せるとわかりやすいかも ・成果指標は財政健全率(?)など具体的・客観的な数値も○ | |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・未来に向けてどこまでやれるのか ・計画は市民の目線に沿ってもう少し具体性があれば | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えて改善をしていかなければいけないと思った ・ムダを省いたりコストのことを考えて進めていくことも重要だと思った | ○ |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ムダなことをしないで、住民参加も考える（公園の草刈りなど） | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道は現状の計画でOK ・公営住宅の単身世帯の拡大 ・道路幅員等の確保 | |
| 4.5 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の人口にあった計画 ・公園の利用状況を調べなくすところがあってもよい | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・（施設の需要に合わせた更新は）予算不足で2つのうち1つしかできないということが増えていってしまうのは仕方ない。人によって価値観が違うのでそのあたりが課題になる。 | ○ |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、少子高齢がますます進むと思うので、施設の縮小などは進めても良いのでは | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。頑張ってください。 | ○ |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・公と民のバリアフリーを考えていただきたい。（水道利用料が毎年4千万円減っている中、利用料だけで更新をまかなっているという話を受けて）水道の量の話ももっと話の場を提供してほしい。 | |